

平成30年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について

1 健全化判断比率

※ 各指標のかつこ内には、当市における早期健全化基準を記載しています。

実質赤字比率	— (12.62%)
--------	------------

一般会計等の実質収支は黒字であり、実質赤字額は生じておりません。

連結実質赤字比率	— (17.62%)
----------	------------

一般会計等及び一般会計等以外の全ての会計を合算した実質収支（公営企業は資金の過不足）は黒字であり、連結実質赤字額は生じておりません。

実質公債費比率	3.7% (25.0%)
---------	--------------

実質公債費比率は、一般会計等が負担する公債費及びこれに準ずる経費の、標準的な収入（標準財政規模）に対する割合を示すものです。今年度は、一般会計等の元利償還金が増加したものの、合併特例債の借入に係る基準財政需要額が増加したことにより、指標は前年度（4.2%）に比べ0.5ポイント改善しました。

将来負担比率	— (350.0%)
--------	------------

将来負担比率は、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の、標準的な収入（標準財政規模）に対する割合を示すものです。今年度は、一般会計等の地方債現在高が減少したことや、充当可能な基金残高が増加したことにより、将来負担額より充当可能財源等が多くなり、比率は算定されませんでした。

2 資金不足比率

※ かつこ内には、経営健全化基準を記載しています。

水道事業会計	— (20.0%)
下水道事業会計	— (20.0%)
農業集落排水事業特別会計	— (20.0%)

いずれの公営企業会計も資金不足は生じておりません。

健全化判断比率及び資金不足比率の対象範囲

区分	会 計 名 等		財政健全化法の対象区分				
本 庄 市	一般会計		一 般 会 計 等	実 質 赤 字 比 率	連 結 実 質 赤 字 比 率	実 質 公 債 費 比 率	将 来 負 担 比 率
	(特 別 会 計)	住宅資金貸付事業特別会計 国民健康保険特別会計 介護保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 水道事業会計 下水道事業会計 農業集落排水事業特別会計 公営企業会計					
一 部 事 務 組 合 等	【一部事務組合】 児玉郡市広域市町村圏組合 本庄上里学校給食組合 埼玉県市町村総合事務組合 埼玉県都市競艇組合 【広域連合】 彩の国さいたま人づくり広域連合 埼玉県後期高齢者医療広域連合						

※児玉南土地区画整理事業特別会計はH28をもって廃止、地方債は一般会計が承継した。